

正木彰伍

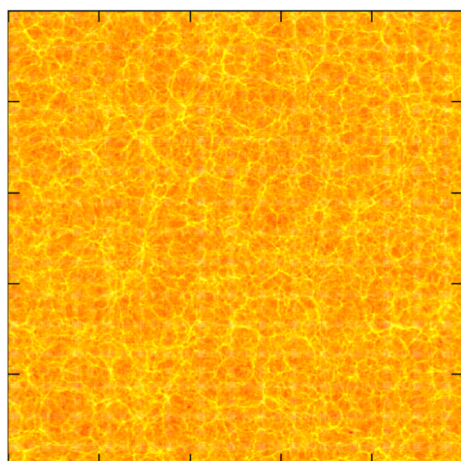
複雑な現象の隠された法則に迫りたい

これまでシミュレーションやデータ分析をベースにした研究を行ってきました。1つは宇宙の成り立ちを物理学的に明らかにしようとするものです。もう1つは、個人情報安全に利活用しようとするものです。

所属： 機械工学科 職名： 講師 学位： 博士(理学)

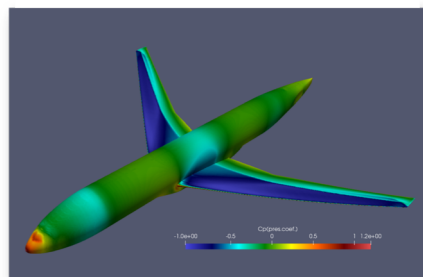
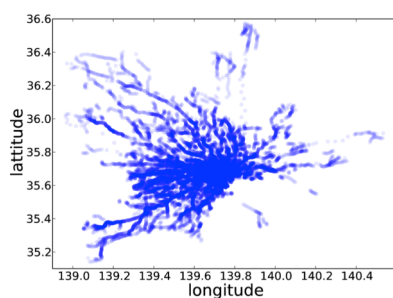
Mail: masaki@mech.suzuka-ct.ac.jp

Web: [home page](#) [researchmap](#)



重力多体系シミュレーションから得られた約30億光年の領域における暗黒物質の分布

(色が薄いほど高密度。一様分布ではなく、網の目状であることがわかる。)



上図：首都圏における人の移動履歴
擬似データ、下図：飛行機のCFD解析

(上図：ナイトレイ社の公開データの可視化、下図：5年卒研学生による作成)

研究

専門 宇宙物理学、セキュリティ

所属学会 日本天文学会

研究 太陽系近傍の暗黒物質分布、銀河と暗黒物質構造の関係、非等方膨張宇宙のシミュレーション、移動履歴のプライバシー評価

Key words 暗黒物質、銀河進化、宇宙論、人の移動データ、匿名化、プライバシー保護データマイニング

実験装置 (大規模) コンピューター

論文など [researchmap](#)

教育

担当授業 情報処理応用 (3年)、機械工学演習1 (3年)、応用数学2 (4年)、創造工学 (4年)、デザイン基礎 (2年)、応用数学1 (3年)、工学実験 (4年)、機械工学演習2 (4年)、計算機援用工学 (5年)、卒業研究 (5年)

数学の授業では、公式や定理を天下り式に伝えるのではなく、なぜそうなるか、意味することは何かといった根本的なことを考え、理解してもらえようと思っています。